

◎ミヤBM錠・◎細粒 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 宮入菌（酪酸菌） clostridium butyricum 【分類】 活性生菌製剤

【単位】 ◎錠：20mg/錠，◎細粒：1g/包 [4%]

【常用量】 60～120mg/日 [3～6錠，1.5～3g]

【用法】 分3

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5) 芽胞を形成するため絶食時に投与しても腸内に移行することが期待できる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 胃酸に強く、自然な整腸作用を表す。菌株が腸管内に確実に定着し、糖を分解して乳酸を発生し、腸内容を酸性にして蛋白分解菌や病原性大腸菌の発生を阻止し、異常発酵や腐敗を防ぎ便秘を整える作用を有する。酪酸菌は併用投与による抗生物質誘発下痢への予防作用および腸炎の原因菌の一つである Clostridium difficile に対する拮抗作用が認められる。

【主な副作用・毒性】 報告されていない

【吸収】 腸管壁より吸収されないため、血管および他の臓器へ移行しない (1)

【排泄】 糞便中 (1) 投与中止後、2～7 日以内に消失 (1)

【更新日】 20141220

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。